



～いばらき 花名所～

国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

平成22年7月28日

# 米軍射爆撃場の歴史 講演会

8月4日開催

ジェット機の爆音  
誤爆の悲劇



工事の際の不発弾処理風景

開催日時：2010年8月4日(水) 10:00～12:00

開催場所：国営ひたち海浜公園 管理センター1F 多目的ホール

講師：箕川 恒夫 氏

募集人数：50名(先着順にて決定)

お問い合わせ先：〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 担当 影山

TEL：029-265-9001 FAX：029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

国営ひたち海浜公園は、水戸対地射爆撃跡地を利用して整備された公園です。今は子供たちの笑い声や、木陰で憩う人の姿であふれる本公園も、戦前は日本軍水戸東飛行場、戦後は米軍の射爆撃場として使用され、地域の方々が誤爆などの被害にあうという、つらい時代がありました。

今でも、公園の整備の際には、土に埋もれていた砲弾が掘り出されることがあります。こうした事実を地域の歴史として記録し、語り継いでいくことが、平和な現代に

生きる私たちの役割でもあります。

そこで当公園では終戦記念日を間近に控えた8月4日に、当時ジャーナリストとして水戸対地射爆撃場について取材を重ね、「禁断の海辺」を著した箕川恒夫氏を招いて講演会を開催いたします。合わせて地域の方々からご提供いただいた当時の写真の展示も行いますので、地域の歴史を知る良い機会として皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

**講師プロフィール : 箕川恒男**

1948年、ひたちなか市生まれ。水戸工業高校卒。新しいばらき、常陽新聞記者を経て、現在フリーの記録作者。茨城民俗学会会員



掘り出された不発弾



放置された射爆撃場



着弾確認の見張りの待機所